

九州環境エネルギー産業推進機構 (K-RIP) 支援活用事例

二酸化炭素分離回収装置の開発事業

株式会社 西部技研

会社概要

社名 株式会社西部技研

創業 1962年11月

設立 1965年 7月

所在地 福岡県

従業員数 約230名

事業概要

✓ 特殊空気処理機器製造、販売

- 低露点除湿装置
- VOC処理装置
- 全熱交換器等

国内事業所



本社 福岡県古賀市

八王子サテライト
オフィス

仙台営業所

関東技術サービス
センター

東京支店

大阪営業所

名古屋営業所

海外子会社



スウェーデン・ストックホルム



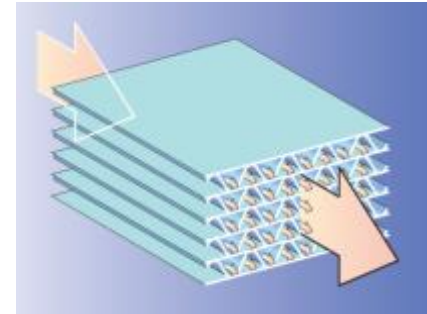
アメリカ・ペンシルベニア



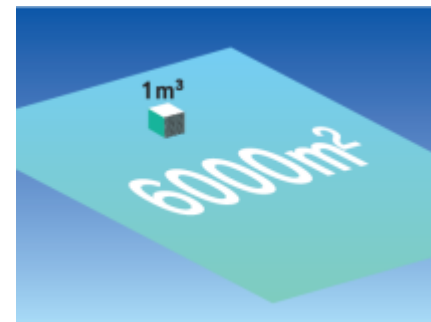
中国・常熟



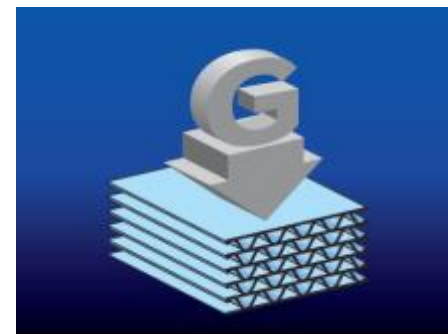
コア技術－ハニカム＋吸着剤



通気抵抗
が低い



表面積
が広い



軽くて強い

熱交換機

既存製品

除湿機

ハニカム

+

吸着剤

VOC処理装置

除塵・脱臭フィルタ

CO₂分離回収技術概要

ハニカムロータを用いた世界初の
高濃度CO₂濃縮装置を新規開発

C-SAVE

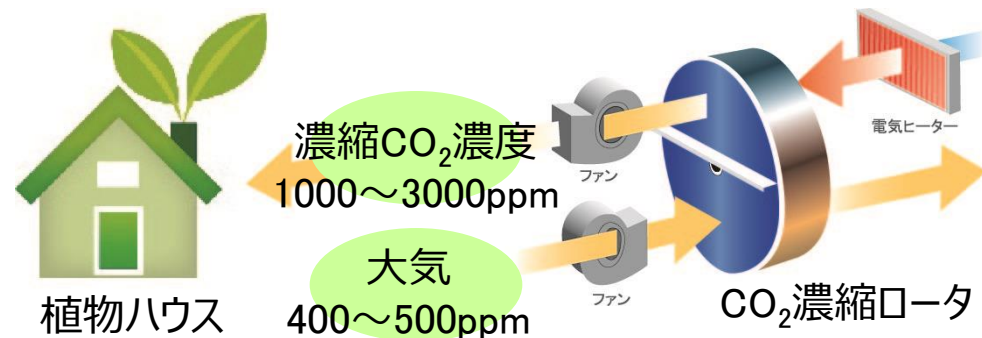
利点

- 安全
- 起動が早い
- 大気圧で使用可能
- ボンベ購入よりコスト低減
- 中～高濃度に濃縮可能
(中濃度CO₂回収時は
省エネ運転モード)



C-SAVE Green

➤ 大気中CO₂分離回収装置
(C-SAVE Green)も開発中



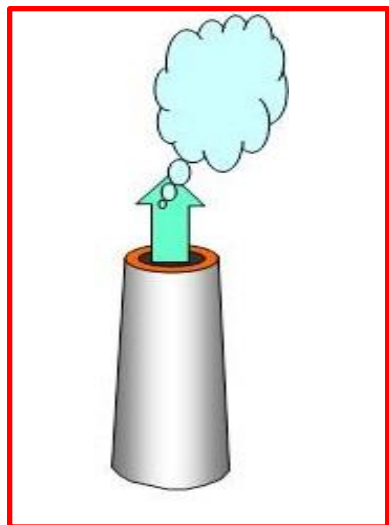
K-RIP入会

- 2015/10/7:九州低炭素システム研究会参加
- 2015/11/4:九州経済産業局資源エネルギー環境部の方が当社見学(ベンチマーク試験機製作、試験途中)
- 2016/3/2-4:試験結果を基にGLOBE2016 in カナダで出展。海外(特にカナダ)での関心の高さを実感
- 2016/6/15:海外展開も視野に九州経済産業局国際部に相談→K-RIPをご紹介して頂いた
- **2016/7/6:K-RIP入会**
 - 目的
 - 弊社技術紹介
 - CO₂排出、利用を行っている事業者で共同開発等を行ってもらえるパートナー探し

アライアンスパターンとパートナー

- アライアンスパターン: **開発型**
- アライアンスパートナー
 - CO₂利用までの事業提案、システムの共同開発を行ってもらえる事業者

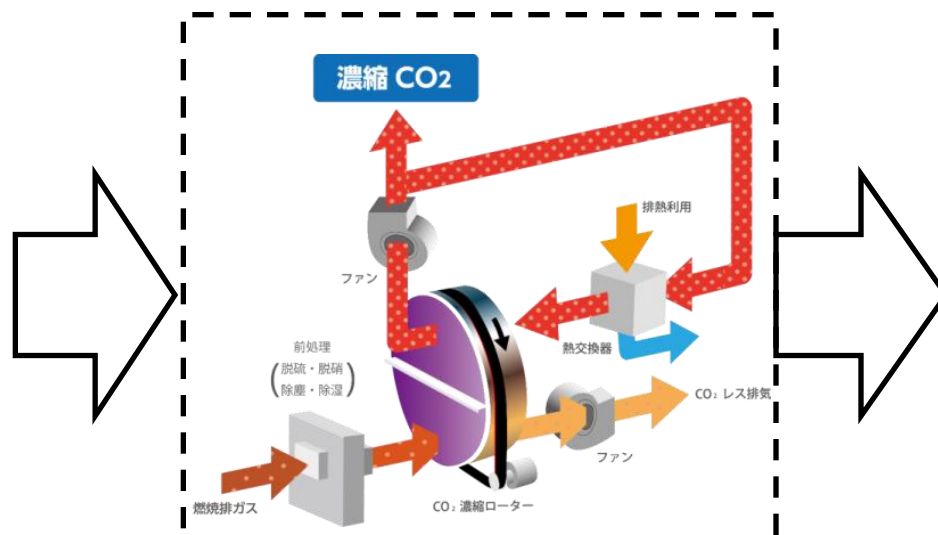
パートナー様



自治体: 企業誘致、地域活性化

民間企業: CSR向上、将来の法規制対策

弊社担当



パートナー様

CO₂利用事業者

- 藻類培養
- 農業分野
- 高分子合成
- 燃料生成
- CCS

コスト削減

生産効率UP

CO₂削減による地球温暖化防止

K-RIP支援メニューの活用

- エコテクノ出展

- 2016/10/12～14: 西日本総合展示場(小倉)

- 広域連携

- 2016/10/26: 中部地区環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー in ポートメッセなごや

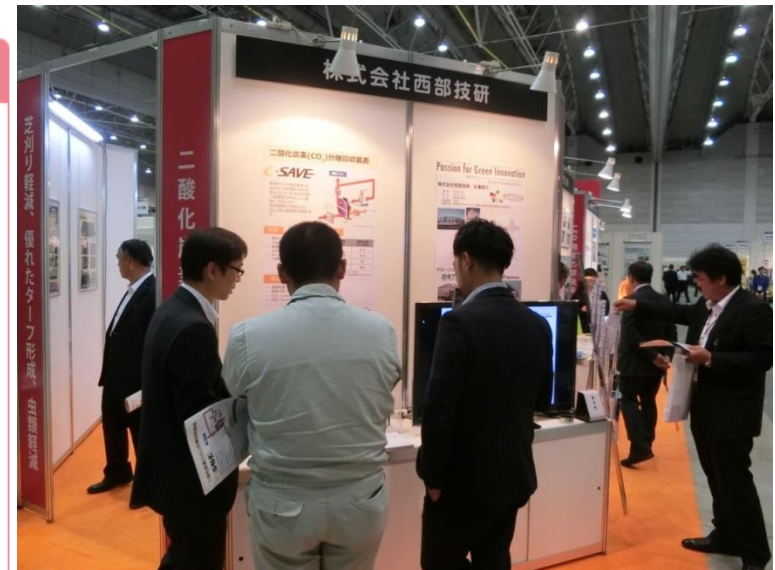
- 2016/12/13: 沖縄地区環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー in 沖縄セルラーパーク那覇

- 第104回エコ塾発表

- 2017/2/9: 佐賀市エコプラザ

エコテクノ出展

- 九州最大の環境展
- 入場者数: 約3万5千人
- **K-RIPから出展支援**(出展料、電気代、装飾代、手続き等)
- 特に興味を持っていただいた企業にはその後工場見学に伺い、装置仕様について打合せ
- 2月号のガスレビューで掲載



ガスレビュー No.857号 (2017年02月01日)

CO2ソース 3

佐賀市、ごみ焼却排ガスからCO2製造し、最大10 t /日をガス体で周辺企業へ供給

西部技研、中濃度炭酸ガス分離回収装置を開発

落札 10

16年7月～12月、ガス関連で75件

水素エネルギー 21

本田技研工業、充填圧力70MPaのスマート水素ステーション開発

充填圧力70MPaのスマート水素ステーション開発 耐圧設計の見直しがポイント



広域連携：中部地区環境ビジネス アライアンスマッチングセミナー

- 他地域でビジネスパートナーを探している企業に対して、各地のコーディネータが具体的マッチング先を事前に探してきてもらい、商談できる
- 当社概要、新製品説明のプレゼン(10分程度)
- 商談件数:4社
- 商談企業の一社からCO₂関係のビジネスを検討中との情報。CO₂分離回収装置の検討もされているとのことだった。今後研究会も検討しており、情報交換させていただけると紹介して頂いた。

広域連携：沖縄地区環境ビジネス アライアンスマッチングセミナー

- 沖縄地区のパートナー事業を探す支援
- 弊社概要、新製品説明のプレゼン
- 商談件数:3社
 - CO₂排出側、CO₂利用側の事業者
- 後日来場者の方から連絡があり、琉球大学の先生と打合せ
- 植物工場向けのC-SAVE Greenに興味を持って頂けた

会場内
ステージ



商談、展示
用ブース



2/9：第104回エコ塾発表 in 佐賀市

- ・ 環境ビジネスに特化した講演会
- ・ 交流会や翌日に佐賀市清掃工場、下水浄化センター等を見学
- ・ 発表25分、質問5分
- ・ 聴講者：65名程度
- ・ 興味を持って頂き、数社から今後情報交換したいとの連絡を頂いた。



排ガスからのCO₂分離回収、利用を
モデル事業として行っている



まとめ

- 入会1年目で各プログラムに参加可能
 - 展示会、マッチング会、エコ塾等
 - 煩雑な手続きが少なかった
- 新規開発品ということもあり、社内で担当者は少人数
 - K-RIP活用により、他事業者と多くの情報交換、パートナー探しが出来た
- 来年度希望
 - 10/11-13: 農業ワールド2017 in 幕張メッセでの展示
- K-RIPプログラムを活用させて頂いて感じたこと
 - 技術、製品について理解して頂き、K-RIPに価値を納得してもらうことが重要
 - 当社の目的からK-RIPプログラム参加を希望すれば支援して頂ける。積極的にアピールすることが重要

**九州環境エネルギー産業推進機構
の皆様には多大なご支援、ご協力
を頂戴致しましたこと、心より
御礼申し上げます。**